

【資料1】令和3年度 第2次やちよ男女共同参画プランに基づく事業進捗状況一覧

目標1 共に作りだす「誰もが活躍できる環境」								
課題(1) 女性の活躍推進								
施策① 政策・方針決定過程への女性の参画								
事業番号	事業名	実施機関	プランの頁	令和3年度実績	「1・2」の事業実績	「2・3・4」の理由	評価・課題	評価
1	審議会等委員への女性委員登用促進	企画経営課	12	2.計画の一部を実施	千葉県女性人材リストをグループウェアで周知し、活用促進を図った。また、改善計画書については、準備段階として、他市に聞き取りを行い、その内容を基に検討した。	改善計画書について、調査内容等の検討に時間を要し、新規に取り組むことはできなかったため。	千葉県女性人材リストについて、職員に周知することができた。改善計画書に取り組むことはできなかったが、未達成理由等調査は実施した。改善計画書を用いた調査にあたっては、関係各課との調整が必要である。	B
2	女性の政治分野への参画推進	企画経営課	12	1.計画通り実施	本市女性市議会議員4名の協力を得て、議員になったきっかけややりがいなどについてのアンケートを行った。その内容をもとに、『やちよべあNo.44 for young「教えて女性の市議会議員さん!」』を7月に発行し、市内の県立高校や公共施設などに配布した。		計画通り実施できた。	A
		議会事務局		1.計画通り実施	女性の政治分野への参画に関する「やちよべあNo.44 for young」作成に向けた女性議員との調整を行った。		計画通り実施できた。	A
		選挙管理委員会事務局		3.未実施		一部の市議会議員のみを取り上げて紹介することは、公平・公正な選挙の管理執行に対し支障の出る恐れがあるため。直接の配付は行えなくとも、高等学校等での出前講座の際に、リーフレットの案内をすることを検討する。	「やちよべあNo.44 for young」を学生に直接配布できなかった。令和4年度以降は、高等学校での出前講座の際に、男女共同参画センターが「女性の政治分野への参画に関するリーフレット」の案内することを検討する。	C
施策② 働く場における女性活躍の推進								
事業番号	事業名	実施機関	プランの頁	令和3年度実績	「1・2」の事業実績	「2・3・4」の理由	評価・課題	評価
3	女性の就職支援	企画経営課	13	2.計画の一部を実施	再就職等を目指す女性を対象とした「女性のための就職サポート講座」を2回開催した。また、市ホームページに講座レポートを掲載した。 ①6月25日「家庭と両立させるキャリアプラン」 ②6月29日「最近の就職情報と採用担当者が会いたくなる応募用紙の書き方」	新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、講座内容に関するレポートを健康診断に来た市民などに直接配布することが難しかったため。	講座は予定どおり実施することができた。講座レポートについては、市民への配付ではなく、市ホームページを活用していくことが効果的と考える。	B
		商工観光課		1.計画通り実施	千葉県及び近隣市と連携し、女性向けの再就職セミナーを共同開催した。 ①11月15日 浦安市役所 ②令和4年2月16日 船橋中央公民館		計画通り実施できた。	A
4	女性の起業支援、ネットワークづくりの機会の提供	企画経営課	13	2.計画の一部を実施	関係機関と連携し、オンラインで「女性のための起業応援セミナー」を2回開催した。また、市ホームページに講座レポートを掲載した。 ①10月15日 「好きを仕事に！～一歩踏み出す勇気がかたちになれ～」 ②10月20日 「起業に必要なお金のアレコレ」	新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、講座内容に関するレポートを健康診断に来た市民などに直接配布することが難しかったため。	オンライン形式で、講座は予定どおり実施することができた。講座レポートについては、市民への配付ではなく、市ホームページを活用していくことが考えられる。また、ネットワークづくりの機会の提供については引き続き検討をしていく。	B
		商工観光課		2.計画の一部を実施	公益財団法人千葉県産業振興センター及び男女共同参画センターと調整を行い、オンラインでの創業セミナーを共同開催した。 ①10月15日 ②10月20日	新型コロナウイルス感染症の影響により、ネットワークづくりの機会の提供は見合わせることにし、起業支援セミナーのみ開催したため。	オンライン形式で開催したためネットワークづくりの機会を提供できなかった。関係機関と連携・調整を図り、対面形式での開催を目指していく。	B
施策③ 女性の自立と自己決定能力の向上								
事業番号	事業名	実施機関	プランの頁	令和3年度実績	「1・2」の事業実績	「2・3・4」の理由	評価・課題	評価
5	ロールモデルの紹介による女性のエンパワーメント	企画経営課	14	4.その他(計画変更など)	「やちよべあNo.44」で女性市議の紹介を行ったほか、市ホームページで歴史上活躍した女性たちについてコラムを掲載した。	当初は理系女性研究者による講座を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、講座を開催することができなかったため。	当初予定していた講座はできなかったが、女性のエンパワーメント等に向け、べあや市ホームページを活用した情報提供を行った。今後も情報提供のほか、ロールモデルの紹介等を行う講座を計画していく。	A
6	女性のための相談の実施	企画経営課	14	1.計画通り実施	「女性、こころの悩み電話相談」を週2回実施した。また、相談の実施方法等について他市から情報収集を行い、新たな相談方法の導入に向け検討した。		計画通り実施できた。	A

課題(2) 職場と家庭における男女共同参画

施策① 生活と仕事を両立できる環境づくり

事業番号	事業名	実施機関	プランの頁	令和3年度実績	「1・2」の事業実績	「2・3・4」の理由	評価・課題	評価
7	関係機関と連携した情報提供	企画経営課	17	3.未実施		新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、関係機関との意見交換の場を設けることが難しかったため。	テレワークなど多様な働き方や女性活躍に関する情報を提供することができなかった。効果的な情報提供を行うため、関係機関と連携・調整を図っていく。	C
		商工観光課		3.未実施			関係機関から掲載可能な情報が提供されなかったため。	関係機関と連携して、多様な働き方や女性活躍に関する情報を提供することができなかった。令和4年度以降は、関係機関と連携・調整しながら、情報提供を行う。

施策② 家庭における男女共同参画

事業番号	事業名	実施機関	プランの頁	令和3年度実績	「1・2」の事業実績	「2・3・4」の理由	評価・課題	評価
8	男性の家事・介護参画促進	企画経営課	17	2.計画の一部を実施	「男の雑学塾～初心者のための料理・介護編～」を3回の連続講座として行った。また、市ホームページに講座レポートを掲載した。 ①7月16日「心理カウンセラーのコミュニケーション講座」 ②7月21日「料理講座」 ③7月30日「介護講座」	新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、講座内容に関するレポートを健康診断に来た市民などに直接配布することが難しかったため。	講座は計画どおり実施することができた。講座レポートについては、市民への配布ではなく、市ホームページを活用していくことが効果的と考える。	B
9	男性の子育て参画促進	子ども保育課(子ども支援センターステップ21)	17	2.計画の一部を実施	男性保育士による子育て世帯に向けての動画配信は、5回中1回の実施となった。	新型コロナウイルスの感染症の感染拡大防止により、保育園の職員が他の保育園の職員と接触を控えたため、計画は進めていたが、実施には至らなかった。	男性保育士による子育て世帯に向けて動画配信は継続して行っていく。また、新型コロナウイルスの感染状況等を考慮しながら、「お父さんと一緒に遊ぼうよ」の再開も検討していく。	B
		母子保健課		2.計画の一部を実施	・3月に「パパとママの子育て教室」を実施。16人(8組)が参加した。 ・市ホームページにおいて動画・資料の公開や母子健康手帳交付時に、父親向け冊子「パパトライ」の配布など、父親の子育てについて情報提供を行った。	新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、教室は1回のみ実施。	当初は、講座を複数回実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、1回の実施となった。令和4年度以降は、コロナウイルス感染症の状況も注視しながら、講座について検討していく。	B
		企画経営課		2.計画の一部を実施	夏休みの思い出などを題材として、パパと子どもが協力しながら、オリジナル絵本を作った。 9月5日「パパと子どもの手作りえほん」	新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、講座が1回の実施となったため。	当初、計画していた工作講座が実施できなかった。令和4年度以降は、コロナウイルス感染症の状況も注視しながら、講座開催について検討していく。	B

目標2 互いに認め合う「個性が尊重されるまち」

課題(1) 人権の尊重

施策① 一人ひとりを大切にする意識づくり

事業番号	事業名	実施機関	プランの頁	令和3年度実績	「1・2」の事業実績	「2・3・4」の理由	評価・課題	評価
10	ジェンダー平等の周知と啓発	企画経営課	20	1.計画通り実施	6月の男女共同参画週間に合わせた市役所ロビーでの展示のほか、9月中旬には八千代郵便局でパネル展示を行った。また、図書館での男女共同参画関連図書展示の際に、パネルの提供や啓発資料の設置などを行った。		計画通り実施できた。	A

11	職員の意識啓発	職員課	20	1.計画通り実施	4月の新規採用職員研修Ⅰ「地方公務員とは」の中で服務に関する講義を行ったほか、男女共同参画センター職員を講師に6月の主事研修では「多様な性の理解について」、12月の新規採用職員研修Ⅱでは「男女共同参画に関する取組」についての講義を行った。		計画通り、主事研修、新規採用職員研修を行った。	A
		企画経営課		1.計画通り実施	・6月の主事研修で、性の多様性についての講義を行った。 ・12月の新規採用職員研修で、男女共同参画についての講義を行った。		計画通り実施できた。	A

施策② 多様な性の尊重

事業番号	事業名	実施機関	プランの頁	令和3年度実績	「1・2」の事業実績	「2・3・4」の理由	評価・課題	評価
12	多様な性への理解促進	企画経営課	21	1.計画通り実施	・パートナーシップ制度について、他市等の情報を収集した。 ・市内在住の性的マイノリティ2人にインタビュー等を行い、『やちよべあNo.45「ありのままの自分であるために」』を12月に発行した。 ・広報やちよ11月15日号に「誰もが自分らしく過ごしていくために」を掲載した。		計画通り実施できた。	A
13	性別記載欄の削減	企画経営課	21	1.計画通り実施	・グループウェアで、令和2年度の調査結果を周知した。 ・令和3年度の状況を把握するため、10月に調査を実施し、調査結果のほか、性別記載欄削減に向けた記載例などを周知した。		計画通り実施できた。	A

課題(2) DVの防止と支援体制の整備

施策① DVを無くすための取組強化

事業番号	事業名	実施機関	プランの頁	令和3年度実績	「1・2」の事業実績	「2・3・4」の理由	評価・課題	評価
14	早期解決につながるための情報発信	企画経営課	22	1.計画通り実施	・市ホームページで相談窓口の情報などを周知した。 ・11月の「女性に対する暴力をなくす運動」啓発期間に合わせて相談窓口の情報をイオンモールや市役所のモニターで放映したほか、全図書館でDV防止啓発しおりを配布した。 ・相談窓口情報のチラシ等を確定申告会場や社会福祉協議会などで配布した。		計画通り実施できた。	A
15	DVの根絶に向けた啓発事業の実施	企画経営課	23	2.計画の一部を実施	・11月の「女性に対する暴力をなくす運動」啓発期間に合わせた取組のほか、広報11月1日号に「それってもしかするとDVかもしれません」を掲載した。 ・ストレスの多い働く場で女性が活躍できるよう支援するための講座を開催し、市ホームページに講座レポートを掲載した。2月27日「働く女性のためのイライラ・モヤモヤとの付き合い方」	DV防止に向けたアンガーマネジメント講座を検討するに当たり、3年度は働く女性を対象にした講座を実施したため。	広報等を活用し、啓発に積極的に取り組むことができた。DV防止に向けた講座を当初は計画していたが、働く女性に向け、怒りの感情をコントロールするための講座の開催となった。今後もDV防止に向け、効果的な啓発方法を検討していく。	B
16	次世代への啓発活動	企画経営課	23	1.計画通り実施	・市ホームページで、若年層の性暴力被害予防月間（4月）に関する周知を行った。 ・市内の専門学校2校へデートDVに関するポスター・チラシ等を配付し、周知を依頼した。 ・若年層に向けた情報提供について検討を行った。		計画通り実施できた。	A

施策② 相談支援体制の整備

事業番号	事業名	実施機関	プランの頁	令和3年度実績	「1・2」の事業実績	「2・3・4」の理由	評価・課題	評価
17	相談による支援	福祉総合相談室	23	1.計画通り実施	身の安全確保や一時保護のための情報提供のほか、問題解決に向かうための関係機関の紹介や制度の情報提供を行った。		計画通り実施できた。	A
18	関係機関との連携	福祉総合相談室	24	3.未実施		令和4年2月にネットワーク会議を予定していたが、新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置が発令されたため、会議を開催することはできなかった。	新型コロナの影響で会議は開催することができなかった。来年度は、DV支援体制の充実や関係各課との連携強化を目的としたネットワーク会議を行う。	C
		子ども相談センター		1.計画通り実施	進行管理連絡部会にて関係機関と連携し支援方針を検討。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、12回の会議のうち1回は書面、電話及び個別支援会議等による情報共有に変更した。		計画通り実施できた。	A

目標3 自分らしく生きる「男女共同参画の推進」

課題(1) 性別に基づく固定化した役割の解消

施策① 固定的な役割分担意識の解消

事業番号	事業名	実施機関	プランの頁	令和3年度実績	「1・2」の事業実績	「2・3・4」の理由	評価・課題	評価
19	市のホームページや情報メール等による情報発信	企画経営課	26	1.計画通り実施	・第2次やちよ男女共同参画プランについて説明した4コマまんが「レッツさんかく」を市ホームページに掲載した。 ・広報やちよ6月1日号に「“その人らしさ”を尊重して一人ひとりがいきいきと活躍できる街に」を掲載した。 ・6月の男女共同参画週間に合わせ市役所ロビーで、9月には八千代郵便局で、啓発パネルの展示を行った。		計画通り実施できた。	A
20	図書館との連携	図書館	26	1.計画通り実施	中央図書館における「DV防止」をはじめ、大和田図書館においては「3月8日は国際女性の日」、八千代台図書館「多様な性とジェンダー平等」、勝田台図書館「性の多様性」、緑が丘図書館「仕事も家事も、子育てだって みんなで一緒に」など、各図書館がテーマに関連する図書の展示を行い、男女共同参画に向けた啓発を行った。		計画通り実施できた。	A
		企画経営課		1.計画通り実施	図書館各館で行われた男女共同参画関連図書展示に合わせ、パネルの提供や啓発資料の設置などを行った。		計画通り実施できた。	A
21	市発行物における、男女共同参画の視点からの表現に関する情報の発信	企画経営課	26	1.計画通り実施	・内閣府男女共同参画局が作成した、様々な職業や社会生活の場面を描いたフリーイラストの案内をグループウェアと市ホームページに掲載した。 ・市の発行物に性別役割分担意識に結び付く表現が含まれないような取組を行っているか、他自治体に調査した。		計画通り実施できた。	A

施策② 意識調査の実施

事業番号	事業名	実施機関	プランの頁	令和3年度実績	「1・2」の事業実績	「2・3・4」の理由	評価・課題	評価
22	市民・事業所・職員等を対象とした意識調査実施	企画経営課	26	1.計画通り実施	・10月に、グループウェアのアンケート機能を活用した職員意識調査を実施した。		計画通り実施できた。	A

課題(2) 多様な視点を生かした防災対応

施策① 地域の防災活動への女性の参画の促進

事業番号	事業名	実施機関	プランの頁	令和3年度実績	「1・2」の事業実績	「2・3・4」の理由	評価・課題	評価
23	防災訓練等における啓発	危機管理課	28	1.計画通り実施	収容班研修において、避難所における性被害の危険性や、男女共同参画視点の防災対応について男女共同参画センターと連携し、周知を図った。		計画通り実施できた。	A
		企画経営課		2.計画の一部を実施	・「女性のための防災講座」を実施することができなかった。 ・危機管理課が行う収容班研修において、避難所での性被害の危険性や男女共同参画視点の防災対応について周知することができた。	新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、講座の予定を立てることが難しかったため。	令和4年度以降、機会を捉えて男女共同参画の視点に基づいた啓発を積極的に行うほか、「女性のための防災講座」実施に向け、検討する。	B

24	女性消防団員との連携	消防総務課	28	2.計画の一部を実施	女性の分団長に対し、大規模災害時における、避難所等での活動の必要性について説明を行った。	新型コロナウイルス感染症の影響により、総合防災訓練が中止され参加することができなかったため。	新型コロナウイルス感染症の影響により、予定通り実施できなかった。令和4年度は、男女共同参画視点からの防災に関する啓発事業等への必要性について理解を深めるための説明等を行う。	B
		企画経営課		1.計画通り実施	・女性分団長と情報交換を行い、防災に関する連携について模索することができた。 ・女性分団長へインタビューを行い、『やちよべあNo.46 火災予防や防災についてわかりやすく伝える女性消防団員』を令和4年3月に発行し、市内公共施設等に配布した。		計画通り実施できた。	A
25	女性の避難所運営への参画推進	危機管理課	28	1.計画通り実施	避難所運営委員会において避難者カード等の様式の性別記載欄を任意にすることについて提案し、避難所運営へ女性が参加することの重要性について説明を行った。また、地域防災計画の修正に合わせて、災害対応マニュアルへ避難所運営への女性の参画について追記し、防災会議委員の更新に係る依頼文書を作成する際には、女性が参加することについての重要性を記載した。		計画通り実施できた。	A

施策② さまざまな視点を取り入れた防災対応

事業番号	事業名	実施機関	プランの頁	令和3年度実績	「1・2」の事業実績	「2・3・4」の理由	評価・課題	評価
26	男女共同参画の視点から取り組む防災情報の提供	危機管理課	28	3.未実施		期日までに掲載する準備ができなかったため。	令和4年度は、広報やちよ9月1日号に防災特集記事を掲載する。	C
		企画経営課		2.計画の一部を実施	・「やちよべあNo.46」に、「女性と乳幼児の備蓄チェックシート」を掲載し、公共施設等への配架や市ホームページへの掲載によって周知した。 ・災害時の共助等のため、全国の男女共同参画センター間のネットワーク構築を目的とした「災害時における男女共同参画センター相互支援ネットワーク」に加入した。	広報に、男女共同参画の視点に立った防災情報を掲載できなかったため。	令和4年度以降、男女共同参画の視点に立った防災についての情報提供を、様々な媒体を活用し行っていく。	B
27	避難所開設担当職員等への意識啓発	危機管理課	28	1.計画通り実施	収容班研修において、避難所における性被害の危険性や、男女共同参画視点の防災対応について男女共同参画センターと連携し、周知を図った。		計画通り実施できた。	A
		企画経営課		1.計画通り実施	・収容班研修において、性的マイノリティの方々のごりごりなどについて記載された岩手レインボー・ネットワーク制作の「にじいろ防災ガイド」を配付し、意識啓発を図った。 ・各防災倉庫に、同ガイドのほか、性被害の危険性を記載したポスターを設置した。		計画通り実施できた。	A

課題(3) 次世代に向けた意識づくり

施策① 教育におけるジェンダー平等の推進

事業番号	事業名	実施機関	プランの頁	令和3年度実績	「1・2」の事業実績	「2・3・4」の理由	評価・課題	評価
28	児童生徒のジェンダー平等の意識づくり	企画経営課	29	4.その他(計画変更など)	指導課と連携し、陸中学校と緑が丘小学校で男女共同参画に関する市民意識調査の結果を解説した「ナイスさんかく！ 4コマまんがパネル展」を行った。また、対象校の児童生徒や教員に男女共同参画に対する考えや今後の希望についてのアンケートを行った。	指導課と調整し、児童生徒の意識づくりのきっかけには、4コマまんがパネルの活用が効果的と考えたため。	当初計画していたリーフレット作成は行わなかったが、4コマまんがパネルは、児童生徒から「わかりやすい」との意見が9割以上であった。令和4年度以降も、4コマまんがのパネル展示を小中学校巡回で行っていく。	A
		指導課		1.計画通り実施	男女共同参画センターと連携し、ジェンダー平等啓発の4コマまんが(男女共同参画センター作成)を市内小中学校2校に掲示した。児童生徒及び教職員がジェンダー平等について認識をもつ機会を設定した。		計画通り実施できた。	A

29	教職員研修の実施	指導課	29	1.計画通り実施	学校人権教育研修会をオンラインで実施した。内容については、予定通り実施し、各小中学校の学校人権教育主任の人権に対する意識啓発を図ることができた。		計画通り実施できた。	A
30	個性を伸ばす保育の実践	子ども保育課	29	1.計画通り実施	園長会議等においてジェンダー平等に関する資料や配信映像、研修報告等を共有し、多様な性を認め個性を伸ばす保育の実践について話し合い、再度共通理解を図った。		計画通り実施できた。	A
31	性教育の実施	保健体育課	30	2.計画の一部を実施	思春期保健ネットワーク会議との連携を図り、市内中学校において、学校医による専門的な知見から、生徒に対し性に関する正しい知識を身に付けさせることができた。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、段階的な実施を試みている状況である。小学校においては、新型コロナウイルス感染症の影響で行事等の延期により、実施の見通しがもてない状況であった。	今年度は計画通り実施できなかったが、令和4年度は小・中学校において思春期保健ネットワーク会議と連携した性に関する心とからだの健康教育を実施する。	B
32	学生への意識啓発	企画経営課	30	2.計画の一部を実施	学生に向けた情報提供の方法や内容について検討した。	新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、市内大学へジェンダー平等に関する周知を行うことができなかったため。	令和4年度以降も、市内大学への効果的な情報提供について検討していく。	B

目標4 みんなで推進する「連携した推進体制」

課題(1) 連携体制の構築

施策① 庁内組織の活用

事業番号	事業名	実施機関	プランの頁	令和3年度実績	「1・2」の事業実績	「2・3・4」の理由	評価・課題	評価
33	庁内推進体制の充実	企画経営課	30	1.計画通り実施	男女共同参画推進会議委員等に対し、「やちよ男女共同参画プラン第2期実施計画」における令和3年度進捗状況報告(対令和2年度実績)及び計画期間進捗状況の総括(対平成28年～令和2年度実績)について、書面で意見聴取を行った。		計画通り実施できた。今後も状況に合わせて、書面による意見聴取を行うなど臨機応変に対応しながら、推進体制との連携を図っていく。	A

施策② 国・県・近隣自治体との連携

事業番号	事業名	実施機関	プランの頁	令和3年度実績	「1・2」の事業実績	「2・3・4」の理由	評価・課題	評価
34	会議等への参加	企画経営課	31	1.計画通り実施	男女共同参画センター等連絡会議に出席し、県や他市と情報交換を行った。 ※ちよ男女共同参画行政担当者連絡会議は未開催		計画通り実施できた。	A

施策③ 市民や関係機関との連携

事業番号	事業名	実施機関	プランの頁	令和3年度実績	「1・2」の事業実績	「2・3・4」の理由	評価・課題	評価
35	市民参加の推進	企画経営課	31	1.計画通り実施	・男女共同参画センター支援団体「らいてうの会」との共催講座を開催し、講座レポートを市ホームページに掲載した。 11月7日「出産と禁忌-民俗学の視点から-」 ・男女共同参画センター支援団体「らいてうの会」や「クッキング男塾」と連携し、市ホームページを活用した取組を行った。 ・やちよ男女共同参画プラン懇話会を開催した。 11月17日「前プラン第2期実施計画の総括等」		計画通り実施できた。	A
36	関係機関との連携	企画経営課	31	3.未実施		新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、情報交換を行う機会を持つことができなかったため。	令和4年度以降、女性活躍の推進等に向け、商工会議所などの関係機関と情報交換を行い、連携を図っていく。	C

課題(2) 進行管理の充実

施策① 計画推進のための進行管理

事業番号	事業名	実施機関	プランの頁	令和3年度実績	「1・2」の事業実績	「2・3・4」の理由	評価・課題	評価
37	進捗状況調査の実施と評価	企画経営課	31	1.計画通り実施	令和3年度の取組事業の進捗状況を調査し、進行管理を行った。また、庁内会議やプラン懇話会の意見を参考に取組を検討した。		計画通り実施できた。	A